



デジタル技術が拓く 医療・創薬の新しい潮流

2019年 **12**月**6**日(金)
13:30~18:00

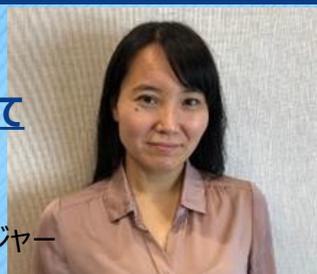
13:30~ 第1部 セミナー

デジタルメディシンの現状と展望

世界初のデジタルメディスン エビリファイマイサイトについて

講師：**伴 真紀子** 氏

大塚製薬(株) 医薬品事業部 医薬品企画グループ マネージャー



デジタルメディシンの現状と田辺三菱製薬の取り組み

講師：**清水 良** 氏

田辺三菱製薬(株) 執行役員 デジタルトランスフォーメーション部長



AI/IoTからのヘルスケアビジネスの展開

富士通のヘルスケアビジネスへの取り組み紹介

講師：**岩津 聖二** 氏

富士通(株) ヘルスケアビジネス推進統括部 部長 兼 エバンジェリスト (ヘルスケア担当)



16:00~ 第2部 ライフサイエンスビジネス・ピッチ

インタープロテイン(株)やティーエフケイ(株)など、
大阪・関西のライフサイエンス関連企業が登場！ 気になった発表者とネットワーキングでコネクト！！

ピッチ終了後 **ネットワーキング**

お問合せ

NPO法人 近畿バイオインダストリー振興会議 担当：山本、杉田
TEL：06-4963-2107 (大阪府事業受託機関)

会場 御堂筋三井ビルディング 1階
ワークスタイリング大阪本町



デジタルメディシンの現状と展望 世界初のデジタルメディスン エビリファイマイサイトについて

治療薬は適正に飲むことで十分な効果を発揮しますが、精神疾患の患者さんは病気の自覚がなかったり、薬の飲み忘れや副作用への懸念などから服薬が続かないことも多く、再発につながっているという課題があります。大塚製薬は世界で初めて服薬アドヒアランスを測定できるデジタルメディスンを開発し、本セミナーでは、開発の背景や本製品についてご紹介します。

デジタルメディシンの現状と展望 デジタルメディシンの現状と田辺三菱製薬の取り組み

社会・産業のすべてが激しいスピードで変化中、先進諸国においては社会保障費の増加を抑えて持続可能な社会を作るため、デジタル技術を活用する動きが急速に広がっています。

製薬・ヘルスケア企業は、このような変化をチャンスととらえ、疾病治療から予防・予後までパシエントジャーニー全体にビジネスを広げて、持続可能な社会作りと健康寿命の延伸に貢献しようとしています。本セミナーでは、製薬各社の事例と、田辺三菱製薬における具体的取り組みをご紹介します。

AI/IoTからのヘルスケアビジネスの展開 富士通のヘルスケアビジネスへの取り組み紹介

電子カルテ・ヘルスケアソリューション・医療系データの利活用

また、IoT機器等から発生するデータや医療機関等に点在する情報をHPP基盤(Healthcare Personal service Platform)に蓄積し個人を起点とした健康管理や疾病予防に活用していく取り組みや、情報を利活用することで医薬品、医療機器の開発にも繋げていく取り組みについてご紹介します。

プログラム

- 13:00～ 受付開始
- 13:30～ 開会あいさつ
- 13:35～ 第1部 セミナー デジタルメディシンの現状と展望
- 14:55～ 休憩
- 15:05～ 第1部 セミナー AI/IoTからのヘルスケアビジネスの展開
- 15:45～ 休憩
- 16:00～ 第2部 ライフサイエンスビジネス・ピッチ
- 17:00ごろ～ ネットワーキング

対象 ライフサイエンス関連企業・団体等

申込み ウェブページより申込み

※NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議のページ

近畿バイオ セミナー

検索



定員 先着 70人

申込締切 12月3日(火) 17時

参考 PMKイニシアティブ
産学官連携情報交流セミナー

主催 大阪府、PMKイニシアティブ

共催 LINK-J

協力 三井不動産株式会社

会場 御堂筋三井ビルディング 1階
ワークスタイリング大阪本町
カンパレンスフィールド
01> セミナー・ピッチ 02> ネットワーキング

アクセス 御堂筋線・中央線「本町」駅より徒歩1分

